



「コロナ禍」で不安を抱えている組合員の声を集約するため、アンケートを実施しています！

2020年1月、日本において新型コロナウイルスに初めて感染が確認され、これまでに感染された方は14,088人、亡くなられた方415人（※4月30日現在、厚生労働省発表）にのぼっています。現在では、日本政府が、全都道府県に対して緊急事態宣言を発出しており状況は悪化の一途を辿っています。

そのような中で私たちは、日々の生活や業務面の不安を抱えながらも安全・安定輸送確保のために、職場で日夜奮闘しているのが現実ではないかと感じます。

JR東労組八王子地本は、組合員の皆さんが生活している中で身近に感じる不安や、職場内、業務面で抱えている不安など、新型コロナウイルスに関する不安要素を1つでも多く解消していくために、アンケート調査を実施しており、様々な声を集約しています。

八王子地本は、組合員の皆さんからいただいた声を集約し、その現実から出発して、不安の解消に向けた労使議論や職場討論に活かしていきます！



ホームページでもご意見を受け付けております！



新型コロナに感染しない・させないことを第一に、
大型連休の安全・安定輸送を遂行しよう！